

# 「幸せ日本一のまち」を目指して

「第6期下川町総合計画・SDGs未来都市計画の策定に向けて」

お問い合わせ  
政策推進課  
☎4-2511内線235  
☆4-251102

## 「SDGsの推進と持続可能な地域づくりに関する連携協定」を締結

### 進と持続可能な地域づくりに関する



・左から(株)ベルシステム24ホールディングス代表取締役社長CEO 柘植一郎様、谷町長、一般財団法人ラ・バルカグループ代表理事 夏目浩次様

町は、7月31日に札幌市内で、株式会社ベルシステム24ホールディングス、久遠チョコレート(運営法人…一般社団法人ラ・バルカグループ)と「SDGsの推進と持続可能な地域づくりに関する連携協定」を締結しました。今回の連携協定では、地域産業の創出や多様な人材の活躍、様々な主体とのパートナーシップを図り、SDGsの達成に貢献していきます。今月号では今回の協定内容について紹介します。



久遠チョコレート  
(運営法人…一般社団法人ラ・バルカグループ)

平成15年に愛知県豊橋市で障がい者を雇用したパン屋を開始。平成26年から「全国夢のチョコレートプロジェクト」をスタートさせ、障がい者などの多様な人材が働くチョコレートブランドとして「久遠チョコレート」を立上げ、東京・大阪・京都など全国の大百貨店に出店をするなど、チョコレート業界の新興ブランドとして注目を集めています。現在、国内20店舗、32拠点の全国ブランドとして展開しています。

#### ■3者の役割は？

3者の役割として、株式会社ベルシステム24ホールディングスは「障がい者雇用」を、久遠チョコレートは「障がい者雇用によるチョコレート製造技術の提供と久遠チョコレートブランドでの販売」を、町は「チョコレート製造拠点の整備」を担います。

■チョコレート製造はいつごろから？  
来年4月の製造を目標に、準備を進めていきます。

#### 株式会社ベルシステム24ホールディングス

昭和57年に国内初の本格的コールセンターサービスを開始。以来、企業と消費者をつないでいく事業を展開し、業界のモデルを創出してきました。平成26年に伊藤忠商事、平成29年に凸版印刷と資本業務提携し、新たな事業機会とサービスの創造を図るなど、「従業員が楽しく、安心して、長期にわたり働くことができる、人によさしい職場づくり」と、社会の豊かさへの取り組みを進めています。

## チョコレート製造事業で障がい者雇用と世界のSDGs達成に貢献を!



・久遠チョコレート代表作「QUONテリーヌ」

今後、下川町と連携協定を結んだ2者は、旧一の橋小学校を利用して、障がい者等の多様な人材を雇用したチョコレート製造事業に取り組み、官民パートナーシップによるSDGsの推進と持続可能な地域づくりのモデル事業を創出します。

また、商品の一部はフェアトレード(※)による原料調達を実施し、世界のSDGs達成にも貢献します。

※フェアトレードとは？  
途上国の生産者から公正な賃金や労働条件を保証した価格で商品等を購入すること。

